

**製品名: FOXA1 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab00156**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 49 kDa; Observed MW: 49 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	FOXA1
別名	FOXA1; Forkhead box A1; Forkhead box protein A1; HNF-3-alpha; TCF3A; HNF3A; Transcription factor 3A
遺伝子 ID	3169
SwissProt ID	P55317
免疫原	ヒト FOXA1 の組み換えタンパク質

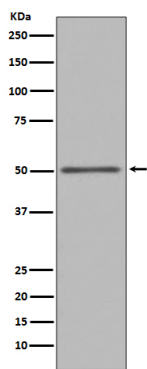
**背景**

フォークヘッドボックスタンパク質 A1 は、肝臓、肺、前立腺などの内胚葉由来臓器の発達に必要な転写因子です。FoxA1 は、主に遠位エンハンサーにリクルートされ、細胞種特異的な転写のためのクロマチン構造を変化させるパイオニア因子として機能します。BCL2 の発現を阻害することでアポトーシスの制御に関与します。また、CDKN1B の発現を活性化することで細胞周期の制御に関与します。CDKN1B は、単独または BRCA1 と共存して発現を活性化します。

## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

## 画像データ



FOXA1 抗体を使用した HepG2 溶解物中の FOXA1 のウェスタン ブロット分析。